

ヨセフの物 (3/7) : 奴として

:

明:ヨセフは井から救出され、奴としてりわれ、エジプトの上流家庭に定住します。

目:[事イスラ ムの信条](#) [言者の物](#)

より: ア イシャ ステイシ

日0 May 2013

集日 20 May 2013



サタンのきかけによって道を踏み外し、嫉と自尊心に支配された兄弟たちは、父であるヤコブを欺き、弟を切りました。兄たちに井の中へと放りこまれた言者ヤコブの息ヨセフは、井の突き出した部分に一中しがみつ き、神へと信を寄せることに努めました。の流れはく、日が昇ると太の波も少しずつ感じ取れるようになってきました。その日、エジプトへと旅をしていたキャラバンが井に近づきました。

キャラバンがそこに着くと、旅行者たちはいろいろな身支度を始めました。ある者はラクダたちをぎ留め、またある者はの世をし、その他は荷を降ろしたり、食事のに取りかかっていました。水汲み役の男が井へと行き、冷たく新な水を期待して桶を下ろしました。ヨセフは自分に向かっていよく降りてくる桶にびっくりしましたが、それが水に届くまえに身をり出してを掴みました。その重みにいた男は井の底をきこみました。子供がに捕まっているのをつけた男はくと共にしました。男が仲の手を借りてヨ

言及したハディースについての の答えを、私は知っています。」つまり、知 はあってもそれをうまく 用出来ないことはあり得るのです。 言者ヨセフも他の 言者たち同 、知 と共にそれを理解し 用することの出来る英知が授けられたのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1815>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。